



平成 27 年 2 月 13 日

各 位

会 社 名 ルーデン・ホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 西岡 孝
 (JASDAQ・コード1400)
 問合せ先 取締役管理部門管掌兼管理本部長
 佐々木 悟
 電 話 03-5332-5374

業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

平成 26 年 11 月 12 日に公表いたしました平成 26 年 12 月期(平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日)の連結業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

1. 平成 26 年 12 月期通期連結業績予想値との差異(平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	2,800	217	217	191	19. 13
実 績 値 (B)	2,488	189	188	158	15. 85
増 減 額 (B - A)	△312	△28	△29	△33	—
増 減 率 (%)	△11.1	△12.9	△13.4	△17.3	—
(参考) 前期連結実績 (平成 25 年 12 月期)	2,904	111	110	259	26. 54

(注) 当社は、平成 26 年 3 月 25 日付で普通株式 1 株につき 100 株の株式分割を行っております。このため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1 株当たり当期純利益を算定しております。

2. 差異の理由

売上高におきまして、ハウスクエア事業及びビル総合管理事業において、比較的順調に推移したものの、総合不動産事業において、所有土地の販売やマンションの売却はあったものの、継続的に販売可能な物件の仕入れに苦戦するとともに、販売用不動産の早期売却が出来なかったため、上記のように差異が生じました。

また、利益面におきましては、ハウスクエア事業については、比較的順調に推移したものの、総合不動産事業において、上述の通り、売り上げが予想を下回ったことに伴い、また、ビル総合管理事業において営業体制強化に伴う経費増があったこと等により上記のように差異が生じることとなりました。

以上